

平成 23 年 3 月 14 日

各 位

会 社 名 ケネディクス株式会社
代 表 者 名 代表取締役社長 川島 敦
(コード番号：4321 東証一部)
問い合わせ先 取締役経営企画担当 吉川 泰司
電 話 番 号 (03) 3519-2530

東北地方太平洋沖地震の影響に関するお知らせ

平成 23 年 3 月 11 日に発生した東北地方太平洋沖地震につきまして、被災された皆様には心よりお見舞い申し上げます。

地震による当社グループへの影響につきまして下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 当社グループ保有・運用物件の被災状況

今般の地震による当社グループ自己保有物件への影響について調査を行った結果、茨城県水戸市笠原町に所在する商業施設「ロゼオ水戸」においては、施設利用者の人的被害はなかったものの、内外壁のクラックや照明の落下、ガラス破損等の被災が発生し、テナントの営業が部分的となっておりますが、それ以外の物件に関しましては現時点で稼働に影響を及ぼす人的・物的被害等がない旨、確認を致しました。

また、当社グループが顧客より運用を受託している物件の被災状況については、今後も継続的に被害状況の確認を行って参りますが、軽微な損傷等を確認している物件があるものの、現時点では大きな被害がないことを確認しております。なお、当社グループ会社が運用する J-REIT であるケネディクス不動産投資法人（コード番号：8972）及び日本ロジスティクスファンド投資法人（コード番号：8967）の詳細状況に関しましては、各投資法人の下記 HP にてお知らせしております。

ケネディクス不動産投資法人	http://www.kdx-reit.com/
日本ロジスティクスファンド投資法人	http://8967.jp/

2. 業績に与える影響

今後も継続的に被害状況の確認を行って参りますが、業績に与える影響が新たに判明した場合には、速やかに開示致します。

以 上

本資料には、当社又は当社グループの業績、財政状態その他経営全般に関する予想、見通し、目標、計画等の将来に関する記述が含まれています。かかる記述は、現時点における予測、認識、評価等を基礎として記載されています。また、将来の予想、見通し、目標、計画等を策定するためには、一定の前提（仮定）を使用しています。これらの記述ないし前提（仮定）は、その性質上、将来その通りに実現するという保証はなく、客観的には不正確であったり、実際の結果と大きく乖離する可能性があります。そのような事態の原因となりうる不確実性やリスクの要因は多数あります。その内、現時点において想定しうる主な事項については、当社の公表済みの各種資料の最新のものをご参照ください。